

令和3年度(2021年度)～令和6年度(2024年度) 子ども☆ミライ会議 発表内容一覧

年度	グループ	テーマと意見の概要
R6	子ども・若者が考える姉妹都市の魅力の発信と将来にわたり継続できる姉妹都市交流	
	1 姉妹都市を知つてもらうためのPR方法	・ゆるキャラを使って絵本を作り、市内の行事に参加して配布する。 ・小さいうちから興味を持つもらうことができる。
	2 姉妹都市を学ぶきっかけをつくろう	・ポスターを作成(公募する)、掲示して知つてもらう。 ・幅広い世代に知つてもらうことができる。
	3 どこでも誰もが参加できる楽しく分かりやすい交流事業	・姉妹都市クイズ大会を開く。 ・クイズをきっかけに互いに様々な面を知ることができる。
	4 姉妹都市について知つてもらおう	・学校の図書室に、姉妹都市に関する本や資料の特設コーナーを作る。 ・休み時間などの隙間時間に知ることができる。
	5 自分の市と姉妹都市のよさを体験する	・三都市が現地でキャンプを開催 ・郷土料理の調理体験、現地の子どもがガイドとして案内する等を盛り込む。 ・体験することで、興味が深まり、好きになる。
R5	私たちができる日本遺産の魅力を活かしたまちづくり	
	1 日本遺産について知つてもらう方法	・図書館にわかりやすいマンガや絵本などを設置すること ・題名がわかりやすく、クイズなど興味を持つ情報の入った目立つポスターを掲示すること ・はちはくのような無料の博物館を増設すること ・車人形などの体験学習の機会を増やすこと ・日本遺産を学ぶ学習の機会を増やすこと
	2 昔から学ぶ新しい桑都・八王子～日本遺産を知る機会を増やすこと～	・登録された理由・ストーリーについてパンフレットや動画などを作成しPRをする。 ・学校の授業で、調べ学習、体験型学習などを用いて日本遺産や八王子のことを学ぶ機会を作る。
	3 八王子の子ども達に八王子の魅力を知つてもらい、未来につなげる方法	・子ども向けの、楽しみながら学べるイベントを開催する。 ・観光客が少ない場所にも観光客が訪れるような環境整備をする。 ・八王子の魅力がわかるパンフレットや本を作る。 ・学校の授業で、調べ学習、体験型学習などを用いて日本遺産や八王子のことを学ぶ機会を作る。
	4 外国人にアピールしたい！高尾山の魅力	・高尾山の魅力を味わえる、体験型のイベントやツアーなどを企画する。 ・私達のような学生が体験型のイベントのガイドをする。 ・SNSを使って高尾山の魅力を海外に発信する。
	5 桑都物語のストーリーがどのようにして決まったか？	・日本遺産を決める時には、子どもも関わるほうがいい。 ・自分の住んでいる地域の「遺産」を「地域遺産」として八王子が独自で認定するしくみをつくる。 ・学校の授業で、調べ学習、体験型学習などを用いて日本遺産や八王子のことを学ぶ機会を作る。
R4	2040年の八王子～八王子はわたしたちがつくるまち～	
	1 【安心・安全】自転車の安全・安心について	・自転車の専用道を増やすこと ・カーブミラーを増やすこと
	2 【遊び】公園の水飲み場について	・公園の水飲み場の数を増やすこと ・水道の蛇口を使いやすくすること
	3 【交流・体験】体験学習をまとめる部署を設置し、体験できる機会をたくさん作ることについて	・市内の体験プログラムを総括する部署を作ること(チラシやHPの作成、体験の企画) ・店舗での仕事体験や八王子の特徴を生かした体験会の内容の工夫をすること
	4 【環境】ポイ捨てをなくしてきれいな八王子へ	・ゴミの分別、リサイクルなどの教育、地域清掃の取組みを推進すること ・リサイクル回収ボックスを置くこと ・ポイ捨て禁止などの看板を見やすくすること
R3	2040年の八王子～八王子はわたしたちがつくるまち～	
	1 年齢、性別、障がいに関係なく来れる公園について	・年齢、性別、障がいに関係なく、大人も子どもも交流し楽しめる公園 ・安全な遊具や屋内の遊び場、球技のできる広場、カフェや図書館などの施設を設置する。 ・駐車場のある公園だと遠方からも利用できる。 ・救護室の設置により、子ども連れも安心して利用できる。
	2 安全パトロールカーの増台について	・2040年までに安全パトロールカーを、小学校70校のうち3校ずつの周辺地域に一台ずつ配備する。
	犯罪や防犯に関する講習の実施について	・犯罪や防犯に関する講習を、小学1年、小学4年、中学2年に向けて行う。 ・防犯ブザーの配布をする。
	3 動画やポスターを使った挨拶啓発について	・八王子市公式チャンネルにストーリー立ての挨拶啓発動画を掲載する。 ・八王子市の学校から標語を募集し、ポスターを作成する。大きく、たくさん掲示する。 ・動画・ポスターの対象は大人とする。
	4 高尾山の奥高尾のPRについて	・道に迷う人が減るように道案内の看板を増やす。 ・YouTubeで有名人にPRしてもらう。 ・奥高尾のキャラクターを作る。
	5 シェアサイクルを活用したまちづくりについて	・シェアサイクルの走行距離や、市内観光名所めぐりによるポイント制度 ・サイクルポートに、子ども用自転車を配備する。 ・自転車道の整備 ・子どもだけが利用できるお店や、値段の安い品物がそろっているお店を設置し、シェアサイクルのポイントも使えるようにする。